

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 02-299363

(43)Date of publication of application : 11.12.1990

(51)Int.Cl.

H04N 1/00
B65H 26/00

(21)Application number : 01-119753

(71)Applicant : CANON INC

(22)Date of filing : 12.05.1989

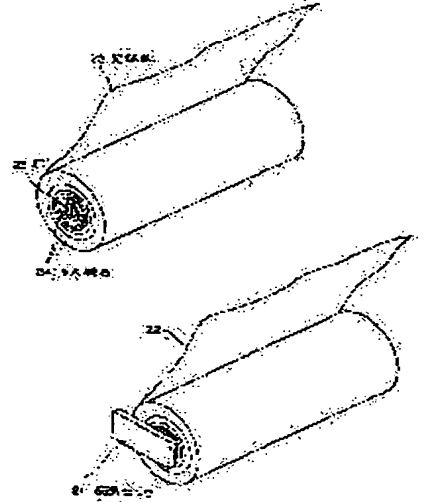
(72)Inventor : KOIZUMI SHIGERU

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To suppress a trouble by printing out it on recording paper when the recording paper other than the designation in use.

CONSTITUTION: A permanent magnet 24 is embedded to a core 23 of recording paper 22 and the magnetism of the magnet 24 is sensed by a magnetism sensor 21 arranged to a recording paper holder to discriminate whether or not the recording paper 22 is true or not. When the sensor 21 discriminates it to be not true, a message of 'This recording paper is not paper designated by the manufacturer. Please replace it with the correct one.' is printed out on each end of each page of the recording paper 22 being the received paper or a copy to urge the replacement of the recording paper. Thus, a trouble caused by using recording paper other than the designated paper is reduced.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑫ 公開特許公報(A) 平2-299363

⑬ Int. Cl.³H 04 N 1/00
B 65 H 26/00

識別記号

1 0 6 C

庁内整理番号

7170-5C
7716-3F

⑭ 公開 平成2年(1990)12月11日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 ファクシミリ装置

⑯ 特 願 平1-119753

⑰ 出 願 平1(1989)5月12日

⑱ 発 明 者 小 泉 茂 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内
⑲ 出 願 人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
⑳ 代 理 人 弁理士 川久保 新一

明 細 書

1. 発明の名称

ファクシミリ装置

2. 特許請求の範囲

記録部に装填された記録紙が、指定された記録紙であるかその他の記録紙であるかを判別する記録紙判別手段と;

この記録紙判別手段によって指定外の記録紙であると判別された場合、その旨のメッセージを画像情報の記録時に記録紙上に印字する印字制御手段と;

を有することを特徴とするファクシミリ装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、ファクシミリ装置に関する。

〔従来の技術〕

従来のファクシミリ装置において、装置の機能を最大限良好に発揮させるため、メーカー側がその装置に最も適合する記録紙の指定を行い、これをユーザに勵行させるようにしたものが知られている。

〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、従来は、ユーザが不注意等でメーカーの指定外の記録紙を使っても、このことをユーザに知らせる手段がなかった。このため、指定外の記録紙を使った場合、たとえば記録むらが発生し、出力画像が薄くなったり濃くなったりするうえ、静電気が発生し易くなり、装置の性能が劣化するおそれがある。

本発明は、指定外の記録紙が使用された場合、このことをユーザに確実に伝えることができ、装置に合った記録紙の使用を有効に促進することができるファクシミリ装置を提供することを目的とする。

〔課題を解決する手段〕

本発明は、記録部に装填された記録紙が、指定された記録紙であるかその他の記録紙であるかを判別する記録紙判別手段と、この記録紙判別手段によって指定外の記録紙であると判別された場合、その旨のメッセージを画像情報の記録時に記録紙上に印字する印字制御手段とを有することを特徴とする。

〔作用〕

本発明では、指定外の記録紙が使用された場合、その旨のメッセージが、画像情報の記録の度に記録紙上に印字されることから、この印字によってユーザに指定外の記録紙を使っていることを認識させることができる。

〔実施例〕

第1図は、本発明の一実施例を示すブロック図である。

CPU1は、ROM2に記録されているプログラムに従ってファクシミリ装置全体をコントロールするものであり、RAM3、表示部13、操作部12、記録部6、読取部7、モデム部8、制御部(NCU)9、電話器11を制御する。

モデム部8は、G3、G2、G1、FMモデムと、これらモデムに接続されたクロック発生回路、音声・DTMF検出回路等によって構成され、CPU1の制御に基づき、RAM3に格納されている送信データを変調し、NCU9を介して電話回線10に出力するものである。さらに、モデム部8は、電話回線10のアナログ信号をNCU9を介して導入し、これを復調して二値化したデータをRAM3に格納するものである。

NCU9は、CPU1の制御によって、電話回線10をモデム部8または電話器11のいずれかに切換えて接続するものである。

操作部12は、送信、受信等をスタートさせるキーと、送受信時におけるファイン、標準、自動受信等の操作モードを指定するモード選択キーと、テンキー等によって構成されるものである。

表示部13は、たとえば16桁の表示を行なう液晶表示器であり、CPU1の制御により所定の文字等を表示する。

制御部(NCU)9、電話器11を制御する。

RAM3は、読取部7によって読取られた画像データ、または、記録部6に記録される画像データを格納するものである。

キャラクタジェネレータ(CG)5は、JISCコード、ASCIIコード等のキャラクタを格納するものであり、CPU1の制御に基づき、必要に応じて所定コードに対応するキャラクタデータを取り出すものである。

記録部6は、DMAコントローラ、サブCPU、サーマルヘッド、TTLIC等によって構成され、CPU1の制御によってRAM3に格納されている記録データを取り出し、ハードコピーとしてプリントアウトするものである。

読取部7は、DMAコントローラ、サブCPU、CCD、TTLIC、A4/A5センサ等によって構成され、CPU1の制御に基づいて、CCDを使用して読取ったデータを二値化し、その二値化したデータを順次RAM3に送るものである。

また、このファクシミリ装置には、磁気センサ21が設けられており、この検出信号はパラレルI/Oポート(PIO)17を介してCPU1側に供給されている。

第2図(A)、(B)は、本実施例において、記録紙の本物、にせ物を区別する機構を示す斜視図である。

この実施例では、記録紙22の芯23に永久磁石24を埋込み、図示しない記録紙ホルダ(ファクシミリ装置の記録紙収納部)に配置した磁気センサ21によって永久磁石24の磁気を検知することにより、記録紙22の本物とにせ物とを区別するようにしたものである。

そして、上記磁気センサ21の出力により、にせ物の記録紙が使用されていると判断された場合には、受信またはコピー中に、記録紙の各ページの終端部分に、たとえば「この記録紙はメーカー指定の記録紙ではありませんので交換してください」というメッセージを印字し、記録紙の交換を促すようにする。

【発明の効果】

本発明によれば、メーカー指定外の記録紙を使っていることをユーザに知らせ指定記録紙との交換を促すことにより、指定外の記録紙を使うことによって発生するトラブルを少なくすることができるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例を示すブロック図である。

第2図(A)、(B)は、同実施例において、記録紙の本物、にせ物を区別する機構を示す斜示図である。

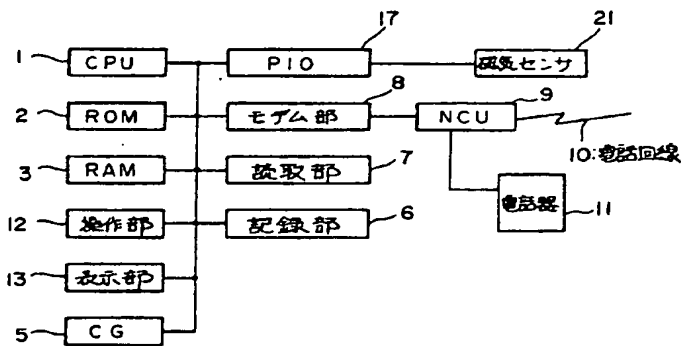
- 1 … CPU、
- 2 … ROM、
- 3 … RAM、
- 6 … 記録部、
- 7 … 読取部、
- 21 … 磁気センサ、

- 22 … 記録紙、
- 23 … 記録紙の芯、
- 24 … 永久磁石、

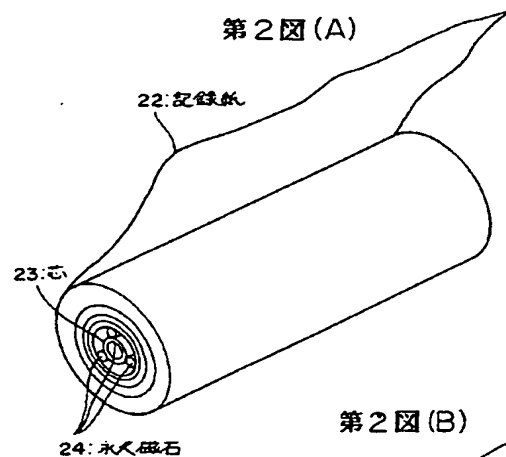
特許出願人 キヤノン株式会社

同代理人 川久保 新一

第1図



第2図(A)



第2図(B)

